



# 第1回 サイエンス・カフェ@近大COE

## (テーマ) <sup>くらし</sup>ずーっと泳ぐマグロの生活

平成 18 年 7 月 22 日(土) 15:00~17:00  
会場:あしびの郷 (Tel:0742-26-6662)

担当グループ:資源動態グループ  
報告者:岡野・田村・福田・鳥澤・遠藤

### 【タイム・スケジュール】

1. 受付開始 14:30- (ドリンクとケーキの注文受付)
2. 挨拶 15:00-15:05
3. 研究紹介 15:05-15:35 (5 題 x 6 分=30 分)
4. 休憩 15:35-15:45 (ドリンクとケーキ登場)
5. 質問と討論 15:45-16:15 (各テーブル主導)
6. 休憩 16:15-16:25
7. 総合討論 16:25-16:55 (全体で語り合う)

### 【本日のメニュー】

1. クロマグロの遊泳行動(生簀内): 岡野 奨  
クロマグロは生簀の中でどのように泳いでいるのか?また、生簀の居心地はどうか?を調べました。
2. クロマグロの形と泳ぐための機能: 田村 優美子  
なぜクロマグロは速く泳げるのか?この疑問は 100 年来ずっと解かれていない謎とされています。その謎にアプローチするため、クロマグロの泳ぐための機能をコンピュータで解析しました。
3. マグロ幼魚の群れ行動(明と暗): 福田 漢生  
マグロ幼魚の群れ行動は成長と明るさによってどのように変化するのか?観察しました。なんで夜も泳ぎ続けることができるのかを彼らの行動から探りました。
4. マグロはどのくらい見えるのか: 鳥澤 真介  
マグロの行動には目の能力が効いています。そこで、(1)マグロはどのくらい見えるのか?(2)どんな明るさまで見えるのか?を調べました。
5. 小さいキハダの生活 in フィリピン: 遠藤 周之  
フィリピンでは小さなキハダがたくさん生息しています。広大な海の中でキハダがどのような生活をしているのか?そんな疑問を解決するために、小さなキハダに小型の機械を取り付け、どのように泳いでいるのか調べました。



Center of Equatorial Science and Technology  
for Bluefin Tuna and Other Océanoid Fish  
21st Century COE Program